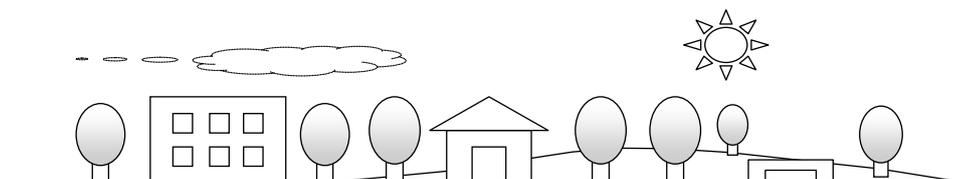


# 千里ニュータウン近隣センターのあり方について（案）

平成 24 年（2012 年）3 月

吹 田 市



## ■ はじめに

千里ニュータウンは、昭和37年(1962年)のまちびらきから半世紀が経過しようとしています。緑が育ち、人々が暮らしをいとなみ、様々な地域活動や市民活動が展開されるなど、まちとして大きく成長してきました。

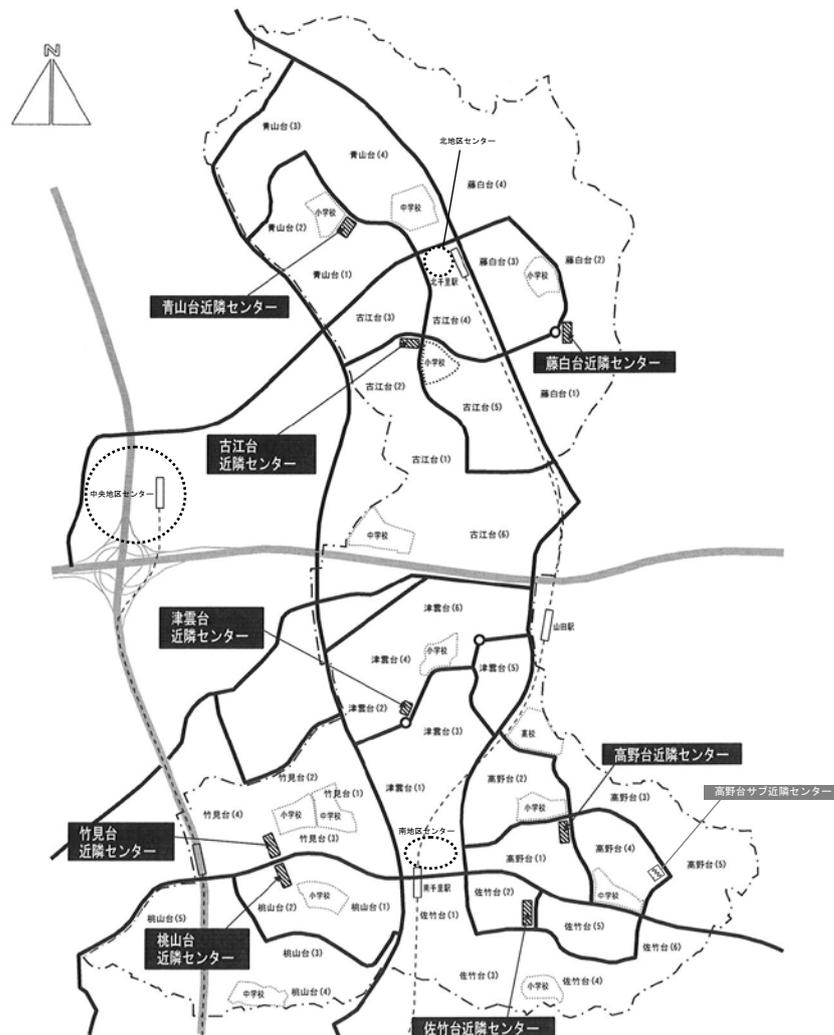
こうした中、近隣センターは、住区における身近な拠点として、住民などの暮らしを支えてきましたが、居住者のライフスタイルの多様化や社会状況の大きな変化などにより、近隣センターの商業環境は大きく変化し、店舗数の減少など商業の衰退が進んでいます。

その一方では、一部の建物の建替えなどが行われたり、空き店舗の活用として、デイサービス(通所介護)センターや託児所などが入居するなど徐々に変化している所も見られます。

本市は、このような動きや実態を把握するため、住民、権利者等へのアンケート・ヒアリング調査を行いました。

本案は、今後、近隣センター施設の利活用や再編などを含めた新たなにぎわいの創出に向け、地権者、事業者、利用者、行政等の各主体が、近隣センターの**活性化、再生**に取り組む際の検討材料(たたき台)として活用していただくため、とりまとめたものです。

<各住区の近隣センターの位置図(主な道路、鉄道駅、学校等も示しています。)>



## &lt;目次&gt;

I. 住民、近隣センター内の不動産所有者(権利者)事業者、専門家等の意向や意見	1
1. 住民の意向	2
2. 権利者の意向	17
3. 福祉、介護事業者の意見	29
4. スーパー、核テナント事業者の意見	30
5. 民間デベロッパーの意見	31
6. 専門家の意見	32
7. まとめ一覧表	34
II. 近隣センターが抱える課題の抽出	37
1. 店舗や施設、利用者に関する課題	38
2. 近隣センターの権利者等に関する課題	38
3. 建物等に関する課題	38
III. 近隣センターの必要性	39
1. 地区センターと近隣センターの考え方	40
2. 地区センターの経緯と位置付け	40
3. 近隣センターの現状と近隣住民への影響	41
4. 高齢化や新たな居住者への対応	41
5. 近隣センターの今後	41
IV. 近隣センターの新たな位置付け、担うべき役割	43
1. 新たな位置付け、役割	44
2. 近隣センターに求められる機能と仕組み	45
3. 店舗や施設部分の運営・管理	46
4. 建物整備の手法	47
V. 近隣センターの活性化、再生の進め方	51
近隣センターの再生の実現に向けての推進イメージ	53
VI. 近隣センターの活性化、再生への施策の方向性(行政の取組みイメージ)	55
VII. 近隣センターで展開する市の施策	59
近隣センターで展開する市の施策の一覧表(参考)	62
近隣センター再整備スケジュールの一例(参考)	63

